

KADOMA PHOTO NEWS

世界へはばたけ、中学生！



海外派遣研修 オーストラリア



英語体験学習 追手門学院大学

7月26日～8月4日、第13回中学生海外派遣研修が実施され、中学生英語プレゼンテーションコンテストで最優秀賞などを受賞した研修生たちがオーストラリアに派遣されました。研修生たちはホームステイをしながら現地の学校に通い、異文化を学び、英会話力を磨きました。

また、7月6日にコンテスト出場者などを対象に追手門学院大学で英語体験学習を実施しました。留学生や大学生とともにさまざまなプログラムに参加し、英語での交流や異文化について学びました。



みんなでかけっこめざせ1番！

8月22日、総合体育館で東京オリンピック日本代表、青山華依選手によるかけっこ教室が開催されました。じゃんけんや鬼ごっこなどゲームを交えながら、走り方のコツを教わった子どもたちは、アリーナを縦横無尽に走り回り、かけっこをおもいきり楽しんでいました。

オーケストラに出逢う秋



9月5日、ルミエールホールで関西フィルハーモニー管弦楽団による「中学生のためのオーケストラ鑑賞会」が開催されました。

楽器や楽曲の説明を交えながら聞き馴染みのある音楽が演奏され、アンコールの「ラデツキー行進曲」では、演奏に中学生の手拍子も加わり、大盛り上がりの中終演しました。



日ごろの成果を華麗に披露

市民プラザで活動するサークル・団体が、その成果を発揮する「第11回門真市生涯学習フェスティバル」が開催されました。舞台でのパフォーマンスや展示作品で来場者を魅了。体験講座では陶芸やヨガ、吹矢、健康体操などに挑戦できました。

同時に「門真もん市」も開催され、野菜や寿司、手作り作品などが販売され、賑わいました。



認知症でも安心して暮らせる門真へ

府立門真なみはや高等学校で福祉を学ぶ2年生10人が認知症サポーター・ステップアップ講座を受講しました。

講座では、高校生が認知症の人や地域の高齢者とともに楽しめる歌や体操などの企画を立案。その企画をもとに、ソラストれんか門真で高齢者などと交流し、認知症の理解を深めました。



みんなで一緒にハッピーアニバーサリー

9月8日「もずやんアニバーサリー2024 in ららぽーと門真」が開催され、各地のゆるキャラたちがもずやんの10周年をお祝いしました。オープニングでは、みんなで「タツカカもずやん」をダンス。会場全体がお祝いムードに包まれました。



ホールに響く美しい歌声

7月21日、ルミエールホールで「コーラスフェスティバル in Kadoma」が開催され、市内で活動する7団体が出演しました。ゲストのアンサンブル・フロッタはオペラの名曲で観客を魅了。フィナーレでは出演者全員で「ふるさと」を合唱し、会場が一体になる中、終演しました。



がんばりました

BEAUTY JAPAN 2024
兵庫／四国エリア選考会 Culture賞
田中紗也夏さん(右)

当日のプレゼンテーションでは全力で想いを伝えることができました。本選に進むことはできませんでしたが、Culture賞を受賞することができました。